

ジープ<sup>5</sup>を乗り継いで1時間程度のところにある。集積自体は1970年初頭よりはじまり、1995年にはマニラトンド地区の「スモーキーマウンテン」と呼ばれていたフィリピン最大のゴミ集積場が閉鎖された影響で、それまでそこに集められていた多くのゴミが、パヤタスのゴミ集積場に集められるようになった。2000年7月には降り続いた雨により、大量に溜められ山のように詰まったゴミが崩れ、約2ヘクタールの地域を飲み込み、300件以上の家屋と、2,000人前後の人々が被害を受けた（そのうち死亡者は約700人）。

この集積場では、倒壊だけでなく、溜められたゴミから発生する有害ガスによる大気汚染、土壌や水質の汚染、周辺のコミュニティに漂う強烈な悪臭の問題、集積場内でスカベンジャーが収集車の下敷きになったりと、多くの問題を抱えている。

ゴミ集積場は倒壊により閉鎖した旧集積所と新集積所の2つ分かれていて、大きさはそれぞれ12ヘクタールと10ヘクタールある。ゴミは1日約1600トン（5トントラック320台分程度）運び込まれ、集積場内では1日に3000人程度がスカベンジャーとして働いている。

政府の政策では年内での閉鎖を予定しているようだ。

#### ・ 考察

現在のゴミ集積場では2000年の倒壊事故があったからか、様々な対策が行政によって行われているようであった。中でも、スカベンジャーを説明の中に出し、リサイクルのためのひとつのロールとして取り込んでいるような意識があるのは驚きであった。しかし、実際にどこまでこの対策が実施されていて、どこまで効果が出ているか疑問であった。というのも、事前の説明と現場で起こっていることに違いがあったからである。ただ、一見しただけではわからない部分も多いので実際にスカベンジャーの人たちへのインタビューの際に確認することにした。



左(写真5)溜められたゴミの山のふもと  
足元には汚水が流れている。これがコミュニティにもそのまま流れ込む。

右(写真6)パヤタスゴミ集積場  
手前が現在稼働中のゴミ集積場。  
奥の山が旧ゴミ集積場。



<sup>5</sup> 乗り合いバス。フィリピンでは最も一般的な乗り物。

## 2-4 ルパングパンガコ地区

### ・ 調査方法

ここでは SALT のスタディツアーで訪れた他、3日間スカベンジャーに対して家庭でのインタビューを行い、トータルで16人にインタビューを実施した。インタビューに際しては SALT のフィリピン人スタッフに協力してもらい、通訳とインタビューのコーディネートをしていただいた。そのため、インタビュー対象者はすべて SALT の支援を直接受けている人や、活動に参加している人、またはその関係者であった。

\*最後にインタビュー表を記載

### ・ 調査地について

ルパングパンガコ地区はパヤタス第二区域というのが正式名称で、パヤタスのゴミ集積場に隣接するスラムである。世帯数は約6000世帯。

マニラ首都圏内の別の地区から立ち退きさせられたスラム住民のための再定住地であったことから人々の居住がはじまった。1986年に行われた国税庁ビル建設を中心とする再開発のために、当時のケソン市長がパヤタス第二区域を再定住地として指定、そのためこの土地は「ルパングパンガコ(約束の地)」と呼ばれるようになった。また、立ち退きによって移住してきた人々だけでなく、地方農村から仕事を求めてやってきた。

### ・ 考察

スカベンジャーという仕事は収入の面でも、将来的にも、非常に不安定であり、危険の多い仕事で、とても厳しい仕事である。しかし、大学を卒業しても仕事にありつけないフィリピンの現状で、小学校教育さえ終えることのできていない人々がお金を稼ぎ生きていくことのできる仕事であり。また、多少家族が多くても食べていけないことはなく、子どもを学校に行かせることができることから。必要な仕事であるのかもしれないと感じた。

しかし、それでも多くの問題を抱えているのは確かだ。その中でも特に問題だと感じたのは土地問題と行政が設立した組合員制度である。行政がそれに対してなんらかのアプローチを実施することが必要であるように感じられた。なぜなら、行政はリサイクルのひとつのルールとしてスカベンジャーを取り込んで考えているからだ。にも、関わらず行政のスカベンジャーへの対応は非常に曖昧であり、不適切であるように思えた。

ただ、どちらの問題に対しても行政が市民(スカベンジャー)に歩み寄り、意見を求めることが必要であり。一方で、市民(スカベンジャー)たちも自身の意見をより強く主張することが必要であるように感じられた。



(写真7)

ルパングパンガコ地区  
に立つ最も住環境の悪いと  
思われる場所に立つ家。  
地盤は古いゴミ。



左 (写真8)

ルパングパンガコ地区のバスケットコートから見た  
ゴミ集積場

### 3 おわりに

今回の調査では、私自身フィールドワークということがはじめてであったため、事前のインタビュー用紙の準備から、インタビュー内容、また設定日数や、インタビュー者数などが不十分であったと思う。そのため帰国後に、調査不足であった点などに気づくことがあった。

また、現場での問題点に気づくことがあっても、その根本的な問題解決へのアプローチまで至ることが出来ず。調査としては不十分であったかもしれない。

しかし、実際に現場に足を運び、見て、感じて、さらにはスカベンジャーから実際に話を聞くことができたのはすばらしい経験となった。なかでも、特に印象深かったのは私の個人的な関心から質問項目に入れた「あなたが幸せを感じる時はいつですか？」という質問に対して、ほとんどの人が同じ答えを言ったことだ。

その答えは「いつも。」という私には信じられない答えであった。経済的にはかなり貧しい生活ではあり、仕事も苦しい仕事である。それにも関わらず彼らは「ここにいれば仕事があり収入を得られて、食べていくことができる。そして、家族みんなと一緒に生活をしていくことができる。だから、幸せだ。」と答えた。また、「いつも。」と答えた人以外も「家族と一緒にいるとき」など全ての答えが家族に関係していた。

さらに、あるスカベンジャーは自分の将来の夢についてこう語った。「ここで、いまの仕事（ス

カベンジャー)をずっと続けて、家族全員と一緒に生活をしていければいい。そして、子どもが学校教育を終え、ここでの生活よりも良い生活をして欲しい。それが夢だ。」と。

日本よりも遥かに貧しい環境で生活をするスカベンジャーたち。しかし、彼らは家族と共に生活するということで、心は満たされていたように感じられた。調査の成果として挙げられることではないかもしれないが、本当の幸せとはなんであるのか。ということを考えさせられた調査でもあった。

今回の調査で問題へのアプローチまで辿り着くまでには至らず、直接スカベンジャーの人たちに還元できるようなことは得られなかったかもしれない。しかし、私は今回知ったフィリピンの現実を日本で多くの人に伝えることを自分の役割として果たしていきたいと思う。

最後に今回の調査に際して、夏休みという忙しい時期にも関わらず多大な協力をしていただいた SALT のスタッフの方々に感謝したい。そしてまた、見ず知らずの日本人である私のインタビューに時間を割き答えてくれたフィリピンの方々にも心より感謝をしたい。

#### 参考文献

新津晃一 (1989) 『現代アジアのスラムー発展途上国都市の研究ー』 明石書店

ホルヘ・アンソレーナ／伊従直子 (1992) 『スラムの環境・開発・生活誌ーアジア、ラテン・アメリカに広がる貧困と民衆の自立ー』 明石書店

中西徹／児玉徹／新津晃一 (2001) 『アジアの大都市[4]マニラ』 大阪市立大学経済研究所

#### 参考 HP

NPO 法人 SALT パヤタスファンデーション HP (<http://www.salt.or.tv/payatas/payatas.html>)

付録

(質問表)

性別 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 出身地 \_\_\_\_\_

家族構成 \_\_\_\_\_

一日の労働時間 \_\_\_\_\_

収入 \_\_\_\_\_

家庭内で働いている人 \_\_\_\_\_

家族全員の収入 \_\_\_\_\_

仕事をしていて大変なこと \_\_\_\_\_

教育を受けたことがある？ YES or NO      いつまで \_\_\_\_\_

病気に掛かったことある？ YES or NO      どんな \_\_\_\_\_

病院で治療を受けたことはある？ YES or NO      Yes の場合どこで \_\_\_\_\_

No の場合なぜ \_\_\_\_\_

いつからパヤタスに住んでいる \_\_\_\_\_

以前住んでいた場所 \_\_\_\_\_      そこでの仕事 \_\_\_\_\_

マニラに来た理由 \_\_\_\_\_

パヤタスに来た理由 \_\_\_\_\_

ここと以前住んでいた場所はどちらが良い？ \_\_\_\_\_

政府もしくは NGO の支援を受けたことはある？ YES or NO

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

NGO やコミュニティの活動に参加したことがある？ YES or NO

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

飲み水    ・井戸水    ・水道水    ・買っている    ・その他 \_\_\_\_\_

食事      ・1日3食    ・1日2食    ・1日1食    ・その他 \_\_\_\_\_

電気代 \_\_\_\_\_

土地所有権は持っている？ YES or NO

立ち退き命令は受けている？ YES or NO    どのような \_\_\_\_\_

現在の生活で大変なこと、困っていること \_\_\_\_\_

政府に求めること \_\_\_\_\_

dumpsite が閉鎖したらどうする？ \_\_\_\_\_

スカベンジャーという仕事をどう思う？ \_\_\_\_\_

一番大切なもの \_\_\_\_\_

幸せを感じる時 \_\_\_\_\_

将来のビジョン \_\_\_\_\_